

CGSの知識

KYB（旧カヤバ工業）で取り扱っているCGSデータにどんなものがあるかご存じですか？

現在の主流であるCGSはフロッピーに書き出し（保存）をするCGSですが、その他にファイル形式と呼ばれる形式のものがあります。

ファイル形式とは？

（大まかに言うと）ハードディスクに保存出来る形式の事です。

柄（Gファイル）

針使い（Hファイル）

組織（SI・SDファイル）

パラメータファイル（Pファイル）

ビットマップファイル（BMPファイル） …など

ファイル形式のCGSの種類

現在ファイル形式として存在するものには以下のものがあります。

- ① GP2001（ハード内ファイル変換）
- ② GP2003（次世代CGS）
- ③ 染織試験場CGSⅡ
の3つがあります。

ファイル形式と言いましても、①～③は別の形式です。

しかし、①と③は拡張子（ファイル名の後に付く「.G」や「.H」）が全く同じ『.CGS』なんです。

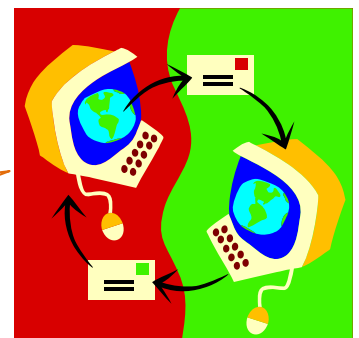
どうして同じ拡張子なのに中身が違うの？

CGSⅡが出来る以前にKYBは、CGSの保存がFDのみで不便なので、ハード内に保存・またはMO等大容量メディアに保存出来るようにファイル形式を採用しました。

この時に使ったのが『.CGS』です。

その後染織試験場がCGSⅡを『.CGS』として世に出したので、KYBは次のGP2003から『.CHD』として出しています。

ファイル形式だと、インターネットのメールでデータのやりとりが出来ます



注意点（データの管理）

①と③は拡張子が全く同じなので、管理には十分気をつけて下さい。

- GP2001ではCGSⅡへの変換が出来ません。ですからGP2001の中にあるのは①のファイルです。

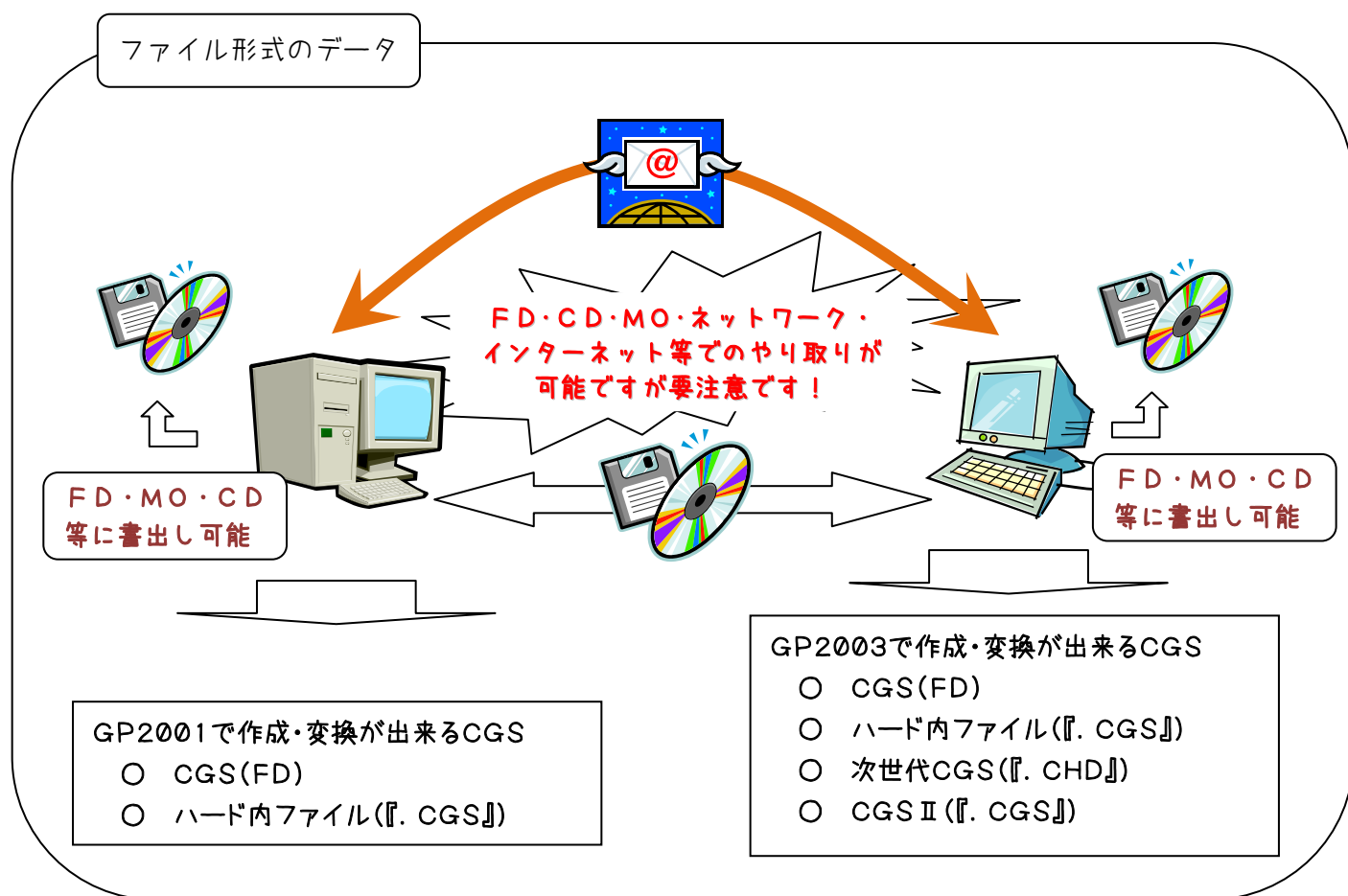
CGSⅡのファイルをGP2001のパソコンに持っていかないようにして下さい。

どうしても持って行く場合は、フォルダ毎に分けて混ざらないようにして下さい。

- GP2003では全ての変換が出来ます。

但し、ハード内ファイル変換は必要性が無いので、変換を避けてCGSⅡとCHDのみで管理をした方が分かりやすいです。

※ 2001に持って行く場合GP2003内にハード内ファイルを残さないようにして下さい



GP2001でハード内ファイル「. CGS」を作成する方法

- KYBメニュー画面で紋紙作成処理「8」を入力します
- 紋紙作成処理画面でCGS～HD内ファイル変換「11」を入力します
- MOドライブNo. A～Z（聞いてこなければ入力無）「C」を入力します
- CGSデータ入力の所が青くなっていたら「Enter」キーを押します
- 外付け3.5インチの所が青くなっていたら「Enter」キーを押します
- 入力するCGSデータをセット後「Enter」キーを押します
- タイトルブロック情報が表示されるので良ければ「Y」キーを押すと変換完了です

GP2003

ハード内ファイル「. CGS」を作成する方法

- 紋処理のメインメニューから「紋紙編集に関する処理」を押します
- 「CGS～HD内ファイル変換」を押します
- 押した時に出た「FD～CGSファイル」を押します
- 変換したいデータを外付けに入れて読み込みボタンを押します
- タイトルブロック情報が表示されるので「OK」ボタンを押します
- 返還後のCGSファイル名を指示して下さい
新規で名前を付ける場合は名前を入力後「保存」ボタンを押します。
表示されているままで良ければ「保存」ボタンを押します
- 変換後「OK」ボタンを押すと変換完了です

次世代CGS「. CHD」を作成する方法

- 紋処理のメインメニューから「紋紙編集に関する処理」を押します
- 「次世代CGS変換」を押します
- 「CGS・FD～次世代CGS」の文字の上に→を持って行くと右側に「FD→次世代CGS」と出るので、文字の上を押します
- ★ と同じ処理

CGS II「. CGS」を作成する方法

- 次世代CGSを作成後、CGS2Convソフトを立ち上げます
- 「CHD→CGS II」を押します
- 「処理ファイル名」と「新規ファイル名」を入力か選択します
- 「実行」ボタンを押すと返還完了です

データの管理さえきちんと出来ていれば、ファイル形式のデータはとても便利です。
遠く離れた場所にCGSデータを送る場合、FDに保存して送ると早くても次の日に着きます。
でもファイル形式のCGSですとパソコンのEメールに添付して送ればすぐに着きます。
ただし、次に書く注意点をよく読んで下さいね

注意点（織る時）

現在のコントローラはほぼCGS（FD）しか読めません。

（一部CGS II対応のものが出ています）

CGS（FD）以外のデータを読む、海外のコントローラもありますが、CGSデータを変換してコントローラに読ませて（送って）います。

それではどうやって相手に送ったファイル形式のCGSをコントローラに読ませるのか？

- 変換ソフトで変換する。
送ったデータを変換ソフトでCGS（FD）に変換するのです。
※ 先に書いた通り、GP2003ではどの形式でも作成可能です
- 相手先のコントローラがファイル形式を読める場合はそのまま大丈夫です。
 - ① CGS方式が読めるコントローラ
 - ② 海外の方式が読めるコントローラと二種類あります

①はCGS IIに変換してそのまま送れば大丈夫です。

②はコントローラが読める方式に変換して送れば大丈夫です。

※ 海外の方式では「ストーブリ」と「ボーナス」はGP2003で変換可能です。
「ストーブリ」変換はオプションですが、「ボーナス」変換は標準です。

話がそれてしまいましたが、CGSファイル形式の種類についてご理解して頂きましたでしょうか？

利点としては

- 処理が早い（FD枚数が増えるとその差は歴然としています）
- ハード内に保存しておけるので後で修正がかけやすい
- MO・CD等の大容量のメディアに保存して管理出来る
- Eメール（インターネットメール）で送れるので早くデータのやり取りが出来る
などがあげられます。

問題点としては

- 相手先に変換機が無いと織れない

この問題点ですが、織創でもファイル形式（CGS IIが読める）対応のコントローラの開発をしておりますのでもう少しお待ち下さい